

様式

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和6年度第3回新町小学校学校運営協議会
日時	令和7年2月5日（水曜日） 13時40分～16時10分
場所	新町小学校 プレハブ2階 会議室
出席委員	武田 和子会長、佐藤 克則委員、高橋 裕一委員、 忍足 順子委員、中里 由架利委員、上原 悦子委員、 田邊 昭子委員、萩原 基雄委員、安保 聡美委員、 安野 修司委員、荒幡 光宏（新町小学校長）
欠席委員	なし
事務局	斎藤 隆教頭、岩田 宏子教務主任、三浦 芙美代事務主幹
議題	(1) ここまでの学校運営について (2) 今年度の学校評価について 「温かい心と心をつなぐ学校・家庭・地域」についての熟議 (3) 情報交換（授業参観において気づいた点）
配布資料	資料1 第3回新町小学校学校運営協議会次第 資料2 学校だより「明日への希望」第9・10・11号 資料3 令和6年度自己評価・学校関係者評価報告書 資料4 令和6年度第3回及び第4回新町小学校学校運営協議会開催について 資料5 令和7年度新町小学校よい子の約束 資料6 夏季休業中の生活について 資料7 冬季休業中の生活について 資料8 登下校を安全にするために 資料9 熟議シート 資料10 令和7年2月5日（水）5校時 各学級の授業一覧
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	(1) ここまでの学校運営について ここまでの学校運営について校長が学校だよりを用いて説明した。 (2) 令和6年度の自己評価・学校関係者評価について 令和6年度自己評価・学校関係者評価報告書について教頭が説明し、委員からご意見をいただいた。

【協議】

(1) ここまでの学校運営について

(校長) 本日は大変お忙しい中、お越しいただきまして誠にありがとうございます。先程は、5時間目の授業で子供たちの活躍する姿をご覧になっていただき本当にありがとうございます。早いもので今年度もあと2ヶ月となりました。そういう中で子供達は、そ

それぞれの「学年のまとめ」に向けて一生懸命頑張っております。私がこの3学期のスタートのところで子供たちに繰り返し伝えているメッセージがあります。それを今日用意させてもらった資料をもとにご説明をいたします。学校だよりの第11号です。子供たちは、「かがやく自分へチャレンジ」という学校教育目標に向かってここまで本当によく頑張ってきています。今、成長（伸び）を実感し積み上げてきているこの勢いを大事にしていきたいと考えています。青空に向かって力強く咲く「新町小のスイセンの花」を例えて話をしました。この力強い花のように子供たちも3学期末には一人一人が立派な花を咲かせていきましょう。そして、みんなで満開にしよう。と話をしました。今この瞬間でやらなければいけない事、それからやってはいけない事のメリハリを持って行動してこうねという話をしました。子供たちは小さな成長 伸びを実感してまいりますので、いいところも課題の部分も含めてちゃんと向き合っているということ。強い意志を持って自分で今すべきことをしっかりと考えて行動できるようにしようねという話をしているところです。皆様に支えていただきまして、子供たちの健やかな成長があります。あと残り2ヶ月、子供たちに今、丁寧に向き合っております。

今年度、一番大きな成果があったのは、学校応援団 コーディネーターの高橋さんと忍足さんを中心に、コロナ禍でなかなかできなかった活動の充実です。保護者の皆さん、地域の方々に、ご支援ご協力いただいているおかげで子供たちの成長、伸びを実感しているところでございます。これからも、一番大事にしなければいけないのはこのつながりだと思っています。子供たちが地域で育っているという実感を味わうために、これからも温かい心と心をつないで、新町小の未来ある子供たちのために、私たちも全力を上げてやっていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。今日は限られた時間ではありますがけれども 有意義な話し合いができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（2）今年度の学校評価について

令和6年度自己評価・学校関係者評価報告書について教頭から説明し、委員からの質問に校長、教頭、教務主任が回答した。

（委員）6%の児童が自分に自信を持てないと回答しているが、記名式でアンケートを取っているのか？対象児童は把握しているのか？把握していないと目が行き届かないのではないか？

（教頭）記名にすると児童が本心を述べなくなるので記名式ではない。クラスの様子を見て、外に遊びに行きたがらない子や友達とのかかわりに消極的になっているような子に対してアプローチを進めていこうと思っている。担任以外の教員からも児童へ声掛けをしていこうと取り組んでいる。

（委員）集団に所属して仲良くしているから人と比べて自分に自身が持てない子もいるかもしれ

ない。おとなしめの子だけではなく、楽しそうにしているけどどこかにそういう部分がある子もいると思うので、保護者面談の時などに聞いてみたりすると良いのではないかな。一人で静かにしている方が好きな子もいるだろうから、その子はそこを伸ばしてあげれば良いと思う。

(校長) 今年度、学校課題研究で日本大学の藤平先生にご講義をしていただいた。その中できらめきシートという1人の児童を全職員で見守るシートがある。気になる児童に声をかけた後パソコン上でクリックしていくことで、何名がその児童に声をかけたかわかるようになっている。声をかけていない児童にフォーカスしてできるだけ声をかけていくことが大切である。そこから得られる情報や気になる様子がわかってくる。今後大きな成果を生むのではないかと期待をしている。

(委員) 保護者との面談や会議は年間どれくらい行っているのか？

(教頭) 年間5, 60以上は行っていると思う。

(校長) いじめを認知した時には確実に行っている。教育相談や就学相談の報告が上がってきた時等もケース会議を行っている。

(委員) 新町小の児童の自慢できるものや良さについて教えていただきたい。

(教頭) 明るくて素直なことである。

(委員) 具体的な例を何か教えていただきたい。

(教務主任) こちらが働きかけたことに対して素直に笑顔を見せて応えてくれるし、話しかけてくれる。つながりを上手に持てる児童とそうではない児童がいるが、そういう時はこうすると相手は喜ぶよと伝えようとやってくれる。気づかなくてできない児童や恥ずかしくてできない児童も多数いるので、教育のやりがいのあるところである。

(委員) 別の小学校では学習用端末で見てはいけないサイトを見てしまって、保護者との話し合いの結果その学年では端末を家に持ち帰らないことになったと聞いた。新町小ではそのような問題はあるのか？また、保護者への注意喚起は行われているのか？

(教頭) 学習用端末を持って帰るのは、家庭学習の習慣化という狙いもあるため禁止してしまうとなかなか先に進まない。普段から学校でそういうことをしないように指導しているが、家庭でもお話していただけるとありがたい。

(教務主任) 最初にタブレットを貸し出す際に、ご家庭へ学習用端末としてご家庭の管理の中で使用できる旨のお願いのお手紙をつけている。また、発達段階に応じて、タブレットの使い方や外部講師によるタブレットの便利さと危険性について講義をいただいている。この講義は親子教室として保護者の方にもご案内している。

(委員) 積極的に運動したがる児童をやる気にさせることが課題という話があったが、外に出て元気に遊ぶだけが体力ではないと思う。運動が苦手な子には、小さな負荷で体力をつけていくことを話してみても良いのではないかな。

(会長) 業間は体力をつけるために全員同じことをするのか？

(教務主任) 業間休みは休み時間で遊びの時間である。全員外に出て友達とコミュニケーションをとったり体を動かしたりすることでリフレッシュをしている。体力をつける面では、長縄大会や持久走大会前に期間や目的を絞った形でみんなでやろうと働きかけている。

(委員) デジタル端末が苦手な子への支援や家庭のネットワーク環境はどのようになっているか？

(教務主任) ほとんどの子がデジタル端末を使えない1年生の時から丁寧に教師が支援を行っているので、3, 4年生を見ている限り児童によってすごく差がついているわけではない。5, 6年生になるとタイピング速度の差が出てくるので、良いタイピングアプリを学校で紹介している。すごく困っている子には個別に教師が支援を行っているが、そんなにたくさんの学級では見受けられない。また、ご家庭の方で Wi-Fi 環境を整えてくださっているようで、現在、無料の貸し出し機器の申し込みをなさった方はいらっしゃらない。

(委員) 子供たちが学校の先生のことを信頼している評価が高かったのは素晴らしい。先生たちの頃からの子供たちに対しての関わり方やご家庭との信頼関係がすごく取れているのだらうと感じた。5年生の習字がすごく丁寧に一文字一文字しっかりと書いてあり、3クラスとも丁寧に指導されているんだらうと感じた。学習用端末については、学校や教育委員会の方でチェックしているようなので、あまり心配しないでも大丈夫ではないかなと感じた。

(委員) 熟議は課題に対して地域の意見を聞くという意味ではすごくいいことだと思うが、年間1回ぐらいにさせていただき、学校の運営の仕方や生徒への接し方や具体的事例への対応をもっと聞かせていただいた方が学校のことがもっとわかると思う。この学校評価シートに沿った形で事例を交えながら伝えてもらおうと良いと思う。また、この学校評価の意見をまとめたものを提示してもらえると協議の中で有効に意見ができると思うのでそうしてもらえると助かる。

(教頭) お手元の資料の「学校関係者評価委員会による評価」は、以前いただいた報告書の内容とこの場での意見をまとめた形で3月の学校運営協議会に提出しようと思っている。本校で取り組んでいる内容等についての情報共有も熟議の1つと捉えている。

(委員) 子供たちは4月に比べ細かいところまで本当に成長したと思う。校長先生をはじめ教職員の皆さんの指導でここまで成長できたんだなと感謝の気持ちでいっぱいである。先生たちにも余裕が少しありつつ授業を行っているように感じられ、非常に良い雰囲気だった。ICT はどのクラスもいろいろと取り組んでいると感じた。ICT の推進を大事なことだと思いつつ、その反面、コミュニケーション不足等影響が出てくる部分はあるのかなと思う。こういったものが進んでいく中で、現在、携帯電話に関わるトラブルはあるのだろうか？

(教頭) 親のスマホを使って、いけない画像が入っていたのを友達に見られてトラブルになった件や LINE で相手が傷つくようなことを言った件はあったようだが、きちんと指導し反省しており今は問題無い。私達が見えてないところで行われる。学校も保護者も知らないで、子供がちょっとこれは気になると訴えてきて、聞き取りが始まり、保護者と連携しながら適切に対応しているという形である。大きなトラブルに発展してはいないが、発展しうる状況であることは間違いない。ネットトラブルや携帯電話の使い方を高学年中心に西入間警察の方の防犯教室で勉強しているところである。

(委員) 読み聞かせをしているので、子供たちとのふれあいを作ることができ、子供たちの成長を嬉しく感じる。本当に先生方は大変だったと思う。4, 5, 6 年生あたりからスマホを持っていない子は私が確認するうえでは一人、二人で多分もういないと思う。怪しいサイトを見ていやらしい言葉を書いて私を困らせようとする子供たちもいた。先生にばれないように悪いことをするのがかっこいいと思う子もいる。学校にばれてないから良いと思っている子供たちの指導を学校だけではできないので家庭で重要視してほしいが難しい。ご家庭によって意識が全然違うのでなかなか伝わらずもどかしさがある。1 年ぶりに 6 年生の授業を見たが、コミュニケーションも取れ、すごく良い方向に変わったと感じた。

(校長) 子供たちが小さな成長(伸び)を実感したように、学校・家庭・地域の皆様にも子供たちの成長を実感していただければ幸いである。さらに成長していけるようにこれからもご支援を賜りたい。

(3) 情報交換

(委員) 新町小はまもなく 50 周年になる。その事業について学校としてどのように思っているのかお聞かせいただきたい。

(校長) 45 周年の時も PTA 会長さんを中心にしながら検討して良いものにしていった。50 周年についても保護者の皆様と連携しながら良いものにしていきたいと思うので、何か良いご意見があれば出していただければありがたい。

(委員) 学校応援団の年間計画を学年毎に教えていただきたい。畑の準備があるので、前もって予定がわかると良い。

(委員) 学校運営協議会の授業参観があることを朝のうちにお知らせしておくのと特別支援学級の子供たちが見通しを持てて良いと思う。